

地域活性化・経済危機対策臨時交付金関係事業一覧

事業名	総事業費
子ども健やか商品券事業	600万円
新型インフルエンザ対策事業	1,526万円
高度医療機器等整備事業	2,213万円
プレミアム付商品券発行事業	380万円
内水排水対策事業	2,000万円
防災施設等整備事業	1,310万円
学校施設耐震化推進事業	1,589万円
環境対応車購入事業	1,400万円
衛生処理施設整備事業	8,000万円
町道維持補修機器等整備事業	2,520万円
消防車輛・資機材整備事業	7,500万円
畜産振興事業 ほか16事業	3億 2万円
計	5億9,040万円

補正

～新たな取り組み～

今回は、国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を主な財源に補正が行われました。主なものを取り上げ、概要についてお知らせします。

プレミアム付商品券発行事業

380万円

低迷する消費の喚起や地域商業の活性化を図るため、さつま町商工会が発行する「とくとく商品券」（額面総額3300万円）に対し、プレミアム分300万円及び事務費80万円が補助されます。



町商工会が発行している「とくとく商品券」

高度医療機器等整備事業

2213万円

地域における医療供給体制の整備充実を図るため、診断や手術に必要な外科用X線テレビ装置などの医療機器が今回購入され、地域の拠点医療施設である薩摩郡医師会病院に貸与されます。（購入される機器）

- ・ 外科用X線テレビ装置 1台
- ・ 一般撮影装置 1台
- ・ 患者監視装置 1台
- ・ 人工呼吸器 2台



購入予定の外科用X線テレビ装置

子ども健やか商品券事業

600万円

中学生以下の子ども一人につき1万円（額面については20%上乘せの12000円）を限度として販売されるものです。販売については、役場福祉課が窓口となり、本年12月に販売予定であり、対象世帯には引換券ハガキを公民会長便で配付、または郵送し、これを持参された方に販売されます。

内水排水対策事業

2000万円

水害に対する内水排水対策の一環として、毎分8トン〜15トン程度の排水能力を持ったポンプ8基と付属品の購入が計画されています。

発電機については、経費の面から洪水時期の約3ヶ月間のリースで対応することになっています。なお、ポンプの配置場所については、湯田・虎居・山崎地区が予定されています。可搬式であるので状況に応じて配置されます。



配置が予定されている同型のポンプ